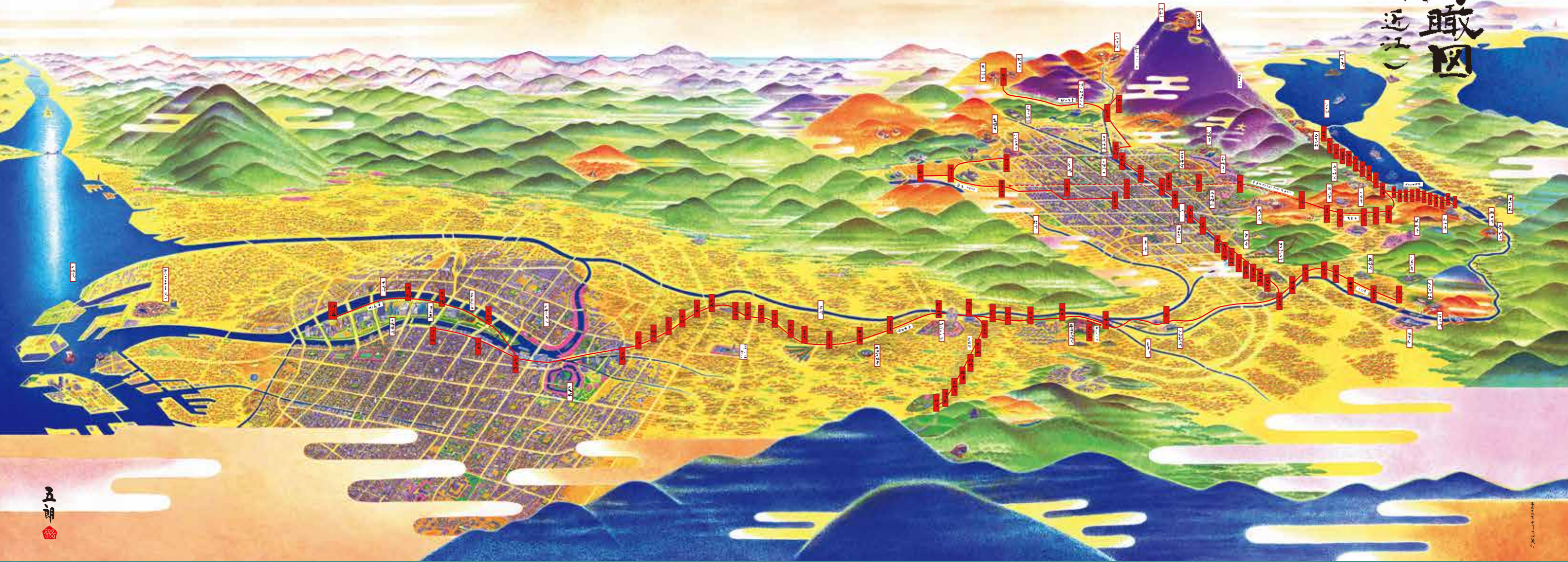


京街道ウォーキングマップ

(東海道五十七次) 番外編: 伏見街道・大和大路、東海道五十三次

平成の
京阪大鳥瞰図
(浪華京近江)



五
朗

歴史街道とは

歴史街道とは、日本の歴史文化を体感できるルートです。歴史街道には、伊勢から飛鳥、奈良、京都、大阪、神戸を時代のながれにそって結ぶ約300キロのメインルートと世界文化遺産などの貴重な歴史文化資源や豊かな自然を地域のテーマにそってむすぶ3つのネットワークがあります。



◆お問い合わせは

歴史街道推進協議会事務局 ☎06-6223-7745

◆各地の観光お問い合わせ

守口市 企画財政部 魅力創造発信課 ☎06-6992-1353 (一社)八幡市観光協会 ☎075-981-1141
寝屋川市企画三課 ☎072-813-1277 NPO法人 伏見観光協会 ☎075-622-8758
枚方文化観光協会 ☎072-804-0033 京なび(京都総合観光案内所) ☎075-343-0548
びわ湖大津観光協会 ☎077-528-2772

※本マップは大阪府都市整備部、関係市町、守口門真歴史街道推進協議会、大阪城天守閣ほか関係団体からデータ、写真、その他必要な情報の提供・協力を受け作成しています。許可なく転載、複製はお断りいたします。※2024年3月現在のデータをもとに作成しています。変更されている場合もありますので、お出かけの際にはあらかじめご確認ください。

京街道とは

大坂と伏見に城を築いた豊臣秀吉は、文禄5年(1596)、2つの城を最短距離で結ぶため淀川沿いに文禄堤を整備し、この堤の道が京街道となりました。その後、天下統一を果たした徳川家康が、天下の台所である大坂への道である京街道をさらに発展させるため、守口宿、枚方宿、淀宿、伏見宿の四カ所に宿駅を設けました。それぞれの宿場には、大名の宿泊所である本陣、家臣や旅人のための旅籠、宿場の役所である問屋場などが整備されました。これらの四宿は、淀川の舟運によって人やモノの往来が盛んに行われ、水路、陸路ともににぎわいました。この京街道の四次と、江戸から京都までをつないだ東海道五十三次を合わせて、江戸と大坂を結ぶ東海道五十七次とよばれています。

歴史街道に関する詳しい情報はホームページをご覧ください

歴史街道 <https://www.rekishikaido.gr.jp>

安全にウォーキングを楽しむために ※交通ルールを守り、車両などには十分注意してください。※住まれている方、他の通行者の迷惑にならないようにしてください。※たばこの吸殻、ペットボトル、あき缶などゴミは持ち帰りましょう。※文化財は大切にしましょう。また自然を守るため、植物の採集などはしないでください。

2024.4.1.30.000

